



# 萱中だより

《校訓》 礼儀・自主・勤労・協同  
三笠市立萱野中学校長

岩 倉 隆

三笠市萱野 192 番地-1 TEL 2-2308

発行：平成 31 年 2 月 28 日 <11 号>

## はなむけの言葉

三笠市立萱野中学校長 岩 倉 隆

「あなたは運がいいと思いますか」3 学期の始業式に生徒の皆さんや先生方にした質問です。

生徒も先生も数名が手を挙げました。

「おめでとうございます。あなたはある有名企業の面接に合格しました」と話しました。

さてどこの会社でしょうか。

それはパナソニックです。創業者の松下幸之助は最終面接に残った人たちに、この質問をしたそうです。そして「はい」と答えた人を採用したというのです。「いいえ」と答えた人は、いくら有名大学出身者でも不採用にしたそうです。なぜ、このような質問をしたのでしょうか。

ネットを調べると幾つかの理由が出てきます。

- ・ 運命に謙虚なため、自分の力に酔うことはない
- ・ 恵まれているという自覚から、社会貢献の使命感をもてる
- ・ 運ということを知っているため、失敗や成功に一喜一憂しない
- ・ 努力が必ずしも成功に結ばれないことを知っているため、他者の努力不足を無為に責めない

それでは自分は運が悪いと思っている人とは

- ・ 「自分は努力しているのに、運が悪くて成功していない」という「恨み」を抱えている
- ・ 「自分をもっと評価されてしかるべきだ」という自己の過大評価に陥っている
- ・ 成功は自分の手で勝ち取ったものであるため、独占しようとする
- ・ 成功したときには自分の力に自惚れ、失敗したときには能力不足・努力不足の自責感に苛まれる
- ・ 成功者を妬み、失敗者を「努力不足だ! 」と責める

また、幸之助さんは、自分の周りに運のいい人がいれば、自分もその運にあやかることができるとも言っています。運は運を呼ぶのですね。

なるほど。別の言い方をすると、運がいいという人はプラス思考であり、運が悪いという人はマイナス思考と言えるのではないのでしょうか。同じことが2 人に起きても、プラス思考とマイナス思考とでは、見方が全然違ってくるのです。

一度きりの人生、どちらが豊かに生きていけるのでしょうか。

私はとても運のいい人間だと思っています。いや、そのように思うようにしているとも言えます。生徒の皆さんにも、そのように思って生きて欲しいと願っています。

最後に、もう1つ松下幸之助さんの言葉です。

「わしは運命が100%とは言っておらん。90%やと。実は、残りの10%が人間にとっては大切だということや。いわば、自分に与えられた人生を、自分なりに完成させるか、させないかという、大事な10%なんだということ。ほとんどは運命によって定められているけれど、肝心なところは、ひょっとしたら、人間に任せられているのではないか。」

3 年生の皆さん、卒業後、運を引き寄せるための10%の自己努力を積み上げましょう。

## 就学援助の申請について

就学援助についてのお知らせについてはすでに配布しておりますが、希望される方は早急に学校にお申し出ください。

申請書類をお渡しします。

※ 現在、就学援助を受けている方も新たに申請が必要です。

●提出先 通学している学校  
(小・中学校の両方にお子さんがいる場合は中学校へ)

※ 詳細は教頭までご連絡ください。

萱野中学校 TEL 2-2308

# 3月

- ◆日課 会議→下校15:00  
5h→下校14:15  
会議5h→下校14:35
- ◆SC  
スクールカウンセラー来校日

日	曜	学校行事	日課	給食	SC
1	金			○	午前
2	土				
3	日				
4	月	公立高校受験会場下見 校内研修	会議	○	
5	火	公立高校入学選抜(筆記)		1・2	
6	水	公立高校入学選抜(面接)		1・2	
7	木			○	
8	金	卒業生を送る会・スポーツ大会		○	午後
9	土				
10	日				
11	月	卒業式会場設営・リハーサル・前日準備	1・2 5h	○	
12	火	第71回卒業証書授与式	4h	×	
13	水	後片付け・反省	5h	○	
14	木	職員会議	5h	○	
15	金	CRT(1・2年) 校内研修	5h	○	
16	土				
17	日	札幌市室内陸上競技大会(つどーむ)			
18	月		5h	○	
19	火	岡山小学校卒業式	5h	○	
20	水		5h	○	
21	木	春分の日			
22	金	学年末大掃除	5h	○	
23	土				
24	日				
25	月	修了式・離任式	5h	○	
26	火				
27	水				
28	木				
29	金	岡萱CS送別会			
30	土				
31	日				

## 温かい心を 地域の方から



手作りのひな人形を寄付して下さった様

3月3日のひな祭りを控えて、先生と事務生の さんが玄関正面に、ひな人形を飾りました。

これは8年ほど前、「子どもたちに喜んでもらえたら…」といただいたものだそうです。一つ一つ手作りの作品。心のこもった、温かみのある、ひな人形をこれからも大切にしていきます。本当にありがとうございます。

このように、萱野中の生徒は地域の皆様から愛情を受け、育てていただいていることに改めて心から感謝申し上げます。



卒業生を代表して、同窓会新入会員「誓いの言葉」を述べた さん



同窓会長と一緒にハイポーズ!

## ～1409 人のつながり～

2月27日(水)、萱野中学校同窓会入会式を同窓会長 様をお迎えして行いました。

卒業生を代表し、 さんが「誓いの言葉」を緊張しながらも立派に述べました。そして、同窓会長からは入会に際して歓迎の言葉をいただきました。校舎など建物は変わっていきませんが、変わらない物が2つある。それは「校歌」と「赤松」。校歌の歌詞にある「老松」とはこの赤松の事だそうです。また、卒業してそれぞれが違う道に進むこととなりますが、仲間との絆、地域との絆を大切にしていって、萱野中学校に心を寄せて欲しいとお話しになりました。

今年度は卒業証書番号 1401 番から 1409 番になります。みなさんは 1409 人の同窓会の仲間入りです。どうか、1409 人のつながりを大切にしてください。

# 同窓会入会式

## 食育教室



1月29日(火)、三笠高校出身の「地域おこし協力隊」3名のご協力により、三笠高校生レストランに併設されたキッチンスタジアムで“食育教室”を実施しました。CS委員長 さんにもお越しいただき、生徒の様子を参観いただきました。また講師の岩佐さんの軽快なトークで緊張もほぐれ、笑顔あふれる時間となりました。

まずは調理。メニューは「キーマカレー・コンソメスープ・ひじきサラダ」を縦割り班で調理しました。自分の役割を行うだけでなく、まわりの状況を見ながら、調理器具を洗ったり、片付けたりする等、「考えて主体的に行動」する場面が多く見られました。萱中生の素晴らしい一面をまた発見することができました。その後は食事。苦手な食材が入っていても、ほとんどの生徒が残さず完食しました。岩佐さんから「嫌いなものを嫌いと思って食べるより、体に良いかと思って食べる方が良い。」「嫌いと思って食べるとその食材に対する嫌な思いだけが残ってしまう。体に良いかもしれない、と前向きに捉えて食べる方が良いし、そう思える日がいつか来る。だから、まずは一口、食べてみて。」というお話がありました。

# 学んだ事を 確実に自分の成長に

## 人間力

少し難しい話ですが、「人間力」とは「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」と定義されているそうです。

全校21人の生徒はまだ中学生。これから、まだまだ成長できます。

中学校で義務教育が修了します。その意味は一般的に「社会に出ても自立して生きていける基本的な力を身につけた」ということになります。私たち教職員はそのことを念頭に、今の生徒の実態をふまえながら指導して参ります。ただ、こうしたチカラは学校だけで身に付くことではなく、保護者の皆様や地域の皆様との連携・協力が不可欠です。今後ともご理解・ご協力をお願いいたします。

## 学力

3年生はもうすぐ義務教育を修了します。「修了」とは中学校3年間の学習内容を身につけたということです。1・2年生もそれぞれの学年の授業で学習した内容を身につけたかどうか、ワークなどを使って点検しましょう。何が分かり、何が分からないのか、何ができ、何ができないのかを把握して、分からない、できないことを次の学年に進む前に解決したいものです。

教科ごとに勉強の仕方も違いますし、人のタイプによっても勉強方法の違いがあります。迷った時は是非、相談してください。

## 体力

先日、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果の報道とともに、全道・管内の状況が公表されました。

本校では、こうした調査結果だけでなく、体育の授業、部活動、昼休みの運動の状況など、生徒の実態を教職員全体で共有し、「生涯体育」の視点から運動に親しむことを重点に運動意欲の向上に取り組んでおります。さらに、来年度も地域の皆様のお力をおかりして、運動意欲の向上&体力アップを図りたいと考えております。

体力は人間の発達・成長の源と言われます。体力が無ければ気力もわきません。

歩いて登校→カロリー消費→お腹が空く→食べる→体の成長・集中力向上!

保護者の皆様のご理解・ご協力ありがとうございます。

